

第42期末（2024年10月25日）

基準価額 10,749円

純資産総額 22億円

第37期～第42期
(2024年4月26日～2024年10月25日)

騰落率 7.7%

分配金合計 800円

(注) 騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ニッセイ気候変動関連 グローバル株式ファンド (予想分配金提示型)

【愛称】フォー・ザ・フューチャー

追加型投信／内外／株式

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2024年4月26日～2024年10月25日

第37期（決算日2024年5月27日） 第40期（決算日2024年8月26日）
第38期（決算日2024年6月25日） 第41期（決算日2024年9月25日）
第39期（決算日2024年7月25日） 第42期（決算日2024年10月25日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド（予想分配金提示型）」は、このたび第42期の決算を行いました。

当ファンドは、「DWS・インベスト・E S G・クライメート・テックFC（円建て）クラス」への投資を通じて、日本を含む各国の株式のなかから、気候変動に関連する事業を展開する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイアセットマネジメント株式会社における「ESGファンド」について

ニッセイアセットマネジメント株式会社（以下「弊社」といいます）は、ファンドの設定目的や運用方針等をもとに、弊社が設定・運用する公募投資信託において「ESGファンド」と位置付けるファンドを分類しています。

当ファンドは、「ESGファンド」に該当いたします。

以下に弊社における「ESGファンド」の考え方をご説明いたします。

■ ESG運用とは

まず、ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス）の頭文字をとった言葉で、ESG運用とはこれらの要素を投資判断に加味する運用のことをいいます。ESG運用については、持続可能な社会および国際金融システムの実現をめざすために、2006年に国連が中心となり提唱した責任投資原則（PRI：Principles for Responsible Investment）をきっかけとして広まっている考え方です。

■ 弊社の「ESGファンド」の考え方について

弊社ではESG要素を積極的に活用し、ポートフォリオを構築するファンドを「ESGファンド」としています。「アクティブファンド」において、ESG要素を積極的に活用する運用とは、相対的にESG評価の高い銘柄を選別したり、ESGの観点でインパクト創出可能な銘柄を選別したりする運用のことをいいます*1。運用ファンド全体の中でESGファンド以外の区分としては、ESG要素を体系的に運用プロセスに組み込んでいるファンド、ネガティブスクリーニング*2などでESG要素を考慮しているファンド、およびESG要素を考慮していないファンドがあります。

なお、ESGファンドの中で、特にSDGs*3のゴール達成という観点においても優れた投資銘柄でポートフォリオを構築するファンドを「SDGsファンド」、また環境や社会へのインパクト創出も企図し、その効果をレポートするファンドを「インパクトファンド」としています。

*1 「インデックスファンド」においては、ESG要素を積極的に活用して構成されていると弊社が考える指数に連動するファンドをESGファンドとしています。

*2 ESGの観点から特定の銘柄等を投資対象から除外することをいいます。

*3 Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）のことです。2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。

< ESGファンドの考え方（イメージ） >

運用ファンド全体

ネガティブスクリーニングなどでESG要素を考慮しているファンド

ESG要素を体系的に運用プロセスに組み込んでいるファンド

ESGファンド

ESG要素を積極的に活用し、
ポートフォリオを構築するファンド
(SDGs・インパクトファンドを含む)

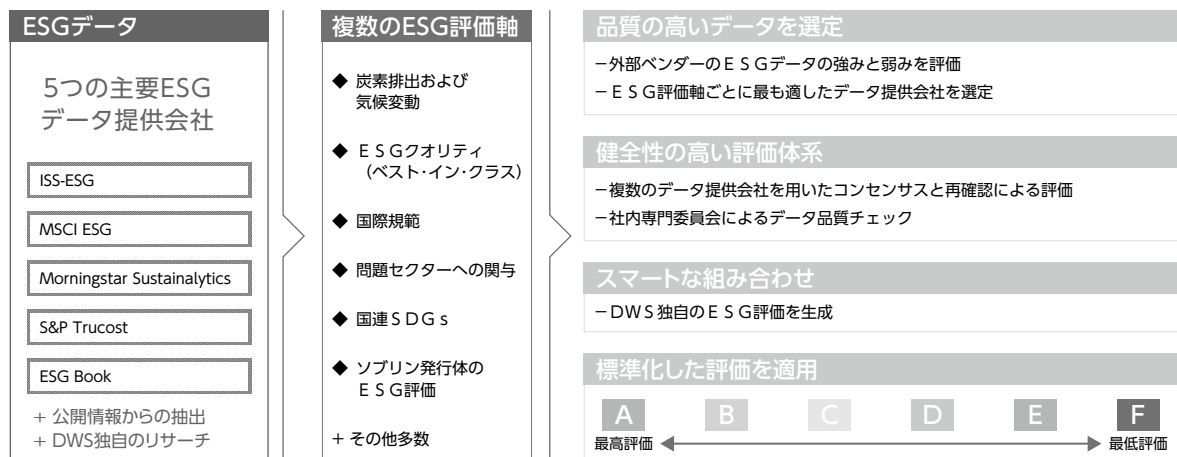
ESG要素を考慮していないファンド

■当ファンドの運用におけるESGに対する考え方について

当ファンドの主要投資対象ファンドを運用するDWSグループのESG評価およびスクリーニングに対する考え方は以下の通りであり、弊社のESGファンドの考え方に合致すると考えています。

同グループでは、下図のように5つの主要ESGデータ提供会社のESGに関するスコアや基礎データを同グループのソフトウェアシステム（DWS ESGエンジン）に取り込み、各シグナルの重み付けや結合を行いながら、複数のESG評価軸に適用する独自の評価を導き出します。各主要ESGデータ提供会社のデータを使用して組み合わせることで、信頼性、客観性を高めつつ、独自性のあるESG評価を行うことができると考えています。

<DWS ESGエンジン>



- ESG基準とデータ提供会社の選定における柔軟性
- 多様なESG評価軸を幅広くカバー
- 各投資家に特化したESGスクリーニングの設定
- ESG特化戦略、ESGテーマ戦略の開発への活用

当ファンドの主要投資対象ファンドの運用（以下「当運用」といいます）に関係する上記エンジンを活用したESG評価としては、次頁の表の通り主に5つの分析対象、①「DWS気候変動／移行リスク評価」、②「DWS ESGクオリティ評価」、③「国際規範への対応」、④「問題のある兵器」、⑤「問題のあるセクター」を用いており、①～③の評価については、評価可能な発行体（評価対象かつ評価用データあり）に対して、それぞれ評価が高い順にAからFまでの等級を付与しています。

当運用においては、原則として、次頁の表の背景色が濃いグレーに該当する発行体は投資対象から除外します。

当運用では、気候変動に関連する事業を中心に展開する銘柄を投資対象とし、このような包括的なESGスクリーニングを加えることで、ESGの観点で相対的に優良な発行体への投資を行っています。

＜当ファンドの主要投資対象ファンドの運用に関するDWSのESG関連評価＞

分析対象	① DWS気候変動／ 移行リスク評価	② DWS ESGクオリティ評価	③ 国際規範への対応	④ 問題のある兵器	⑤ 問題のあるセクター
評価項目	気候変動および 環境変化に関する 問題点を評価	複数のデータ提供会社の コンセンサスによる ESG総合評価 (ベスト・イン・クラス)	国連グローバル・ コンパクト等の 国際規範への 対応を評価	問題のある兵器の 製造への関連度合い に応じて評価	問題のあるセクターからの 売上比率に基づき評価
組 入 可	A 真のリーダー (≥ 87.5 点)	A 真の ESGリーダー (≥ 87.5 点)	A 問題ない ことを確認	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の兵器の製造会社、部品製造会社^{※1}に該当しない^{※2} 核兵器、クラスター爆弾、対人地雷、劣化ウラン兵器、化学兵器、バイオ兵器、白リンを含む焼夷弾など 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各セクターの売上比率が基準値内 ・10%未満 石炭発電、原油採掘（伝統的手法）、オイルサンド・オイルシェールの採掘・探索、石炭採掘と原油採掘の合計、天然ガス・石炭を除く化石燃料発電 ・5%未満 防衛装備、民間用武器、パーム油、タバコ、アダルト、ギャンブル、原子力発電／ウラン採掘・燃料化 ・1%未満 石炭採掘 ・0%（なし） 石炭拡張計画、原油・天然ガス採掘（非伝統的手法）
	B ソリューション提供 (75～87.5点)	B ESGリーダー (75～87.5点)	B		
	C 低リスク (50～75点)	C 中上位 (50～75点)	C 軽度の問題		
	D 中リスク (25～50点)	D 中下位 (25～50点)	D		
	E 高リスク (12.5～25点)	E 下位 (12.5～25点)	E 一定の問題		
除 外	F 極めて高いリスク (0～12.5点)	F 最下位 (0～12.5点)	F ^{※3} 重大な問題／ グローバル・ コンパクトの 非遵守	上記兵器の製造会社、 部品製造会社に該当 ^{※2}	各セクターの売上比率が 基準値を超過

・上記の表はDWS ESGエンジンによるさまざまな評価のうち、当ファンドの主要投資対象ファンドの運用に関するESG関連評価の一覧です。

※1 問題のある兵器のみに使用される重要部品。

※2 発行体の株主資本構成を考慮する場合があります。

※3 データ不足による未評価を含む。

■ E S Gを主要な要素として投資する目標比率について

当ファンドの主要投資対象である「DWS・インベスト・E S G・クライメート・テック F C（円建て）クラス」において、E S Gを主要な要素として投資する銘柄の投資額（時価ベース）の目標比率は、同クラスの純資産総額に対し50%超とします。

■ DWSグループにおけるスチュワードシップ方針について

DWSグループでは、アクティブ・オーナーシップ[※]を投資先企業のガバナンス、行動方針、活動の改善、そして長期的な財務パフォーマンスの向上を後押しする重要な手段と考えています。具体的には、株主としての権利や立場を利用して投資先企業の活動や行動に影響を与えることを目的として、投資先企業等との対話（エンゲージメント）、議決権行使、株主総会への出席などを通じて、投資先企業との直接的な関わり合いの機会を積極的に設けます。

※投資先企業の活動や行動に影響を与えるため、株主としての権利や立場を利用することをいいます。

■ スチュワードシップ方針に沿って実施した行動の概要

DWSグループのスチュワードシップ方針に沿って実施した行動の概要については、ホームページに記載しています。

- DWS Active Ownership Report（リンク先の“ESG Issues”より各年度のレポートをご覧ください。）
<https://www.dws.com/en-jp/solutions/sustainability/corporate-governance/>
- 当ファンドの議決権行使（リンク先の“Filters”の“Fund”から、「DWS Invest ESG Climate Tech」をご選択ください。）
<https://funds.dws.com/en-lu/about-us/corporate-governance/>

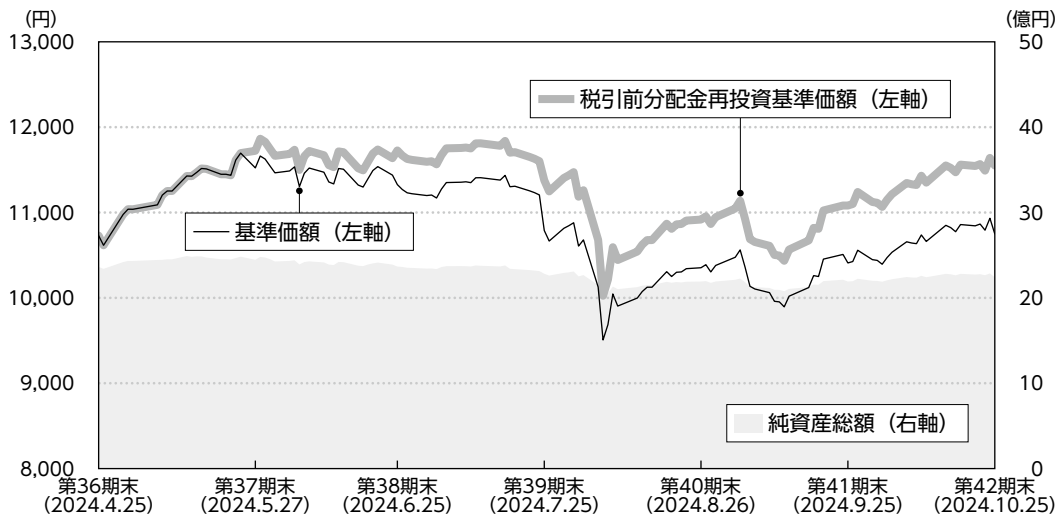
以 上

E S Gファンドの考え方等につきましては、今後のE S Gを取り巻く情勢等に応じ見直す場合があります。

運用経過

2024年4月26日～2024年10月25日

基準価額等の推移



第37期首	10,729円	既払分配金	800円
第42期末	10,749円	騰落率 (分配金再投資ベース)	7.7%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・当作成期初から7月上旬にかけて、米国においてインフレの落ち着きが好感され米連邦準備制度理事会（FRB）による年内利下げ観測が継続したことや、人工知能（AI）の成長を支える半導体企業の好調な決算発表などを背景に株価が上昇基調で推移したこと
- ・8月中旬から当作成期末にかけて、米半導体企業が半導体需要に対し強気な見通しを示したことや欧米中央銀行による利下げ、中国政府の景気刺激策や不動産市場支援策の発表を受けて株価が上昇したこと

<下落要因>

- ・米サプライマネジメント協会（ISM）製造業景況感指数や雇用統計の悪化、並びに日銀の利上げと植田日銀総裁の金融引き締め姿勢を背景に円キャリートレード（円借り取引）が縮小するとの見方を受けてセンチメント（市場心理）が悪化したことによる日本株式市場の急落を背景に8月上旬に株価が下落したこと

1万口当たりの費用明細

項目	第37期～第42期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	64円	0.592%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は10,875円です。
（投信会社）	(21)	(0.193)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(42)	(0.386)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
合計	65	0.595	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

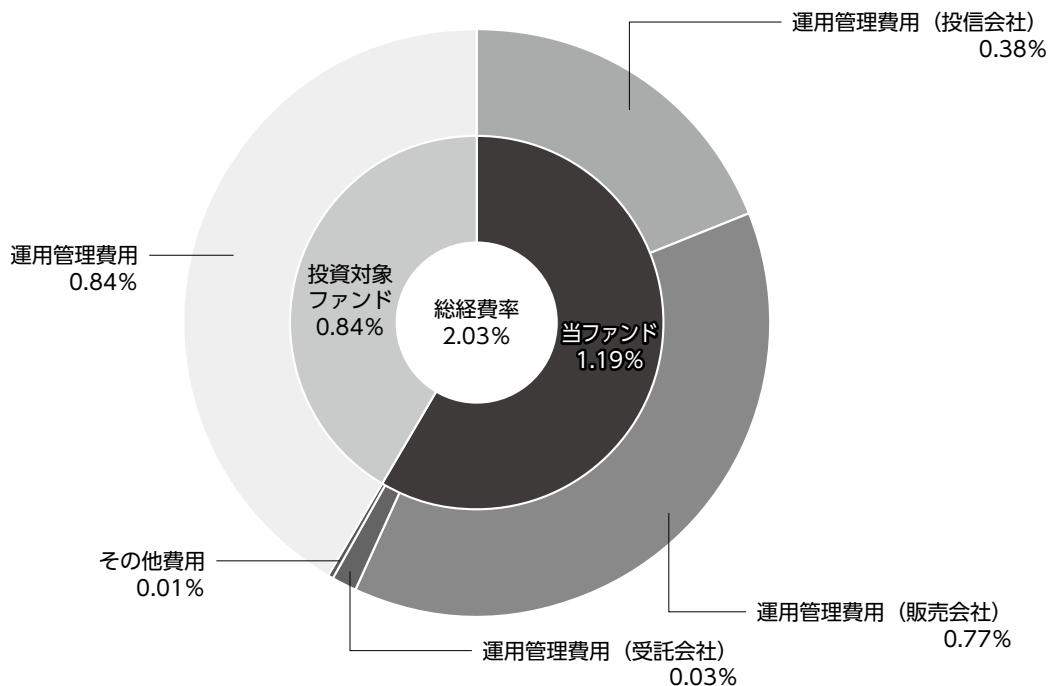
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている外国投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。

（参考情報）

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.03%**です。



総経費率 (①+②)	2.03%
①当ファンドの費用の比率	1.19%
②投資対象ファンドの運用管理費用の比率	0.84%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

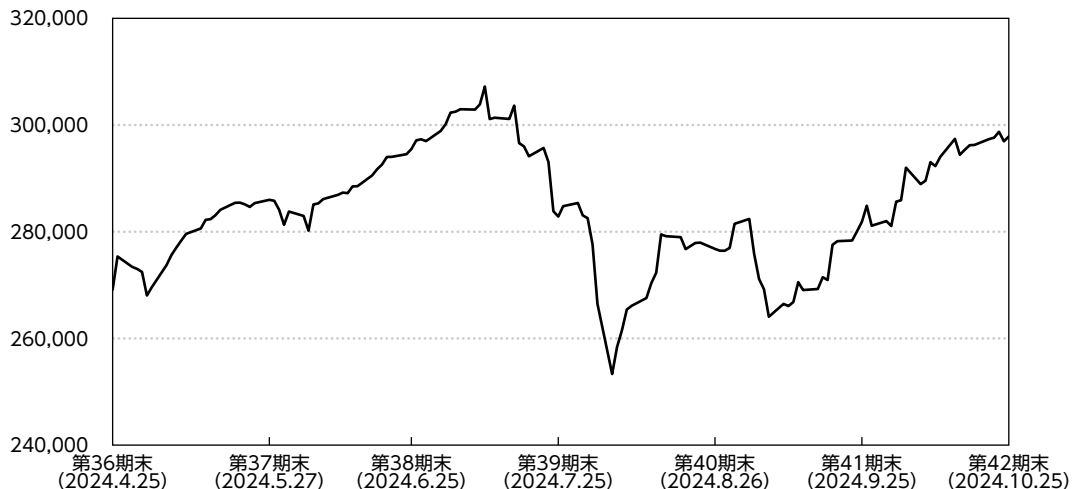
(注6) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注8) 投資対象ファンドの運用管理費用には運用管理費用以外の費用も含まれます。

株式市況

【MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）の推移】



(注) 指数はブルームバークのデータを使用しています。

株式市場（MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース））は当作成期を通じて見ると上昇しました。

当作成期初から7月上旬にかけて、米国においてインフレの落ち着きが好感されFRBによる年内利下げ観測が継続したことやAIの成長を支える半導体企業の好調な決算発表を受けて、株価は上昇する展開となりました。8月上旬は米ISM製造業景況感指数や雇用統計の悪化、日銀による利上げと植田日銀総裁の金融引き締め姿勢を背景に円キャリートレードが縮小するとの見方を受けてセンチメントが悪化し、日本株式市場が急落したことが株価の下落につながりました。その後、当作成期末にかけては、米半導体企業が半導体需要に対し強気な見通しを示したことや欧米中央銀行による利下げ、中国政府の景気刺激策や不動産市場支援策の発表を受けて株価は上昇しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス」への投資を通じて、日本を含む各国の株式のなかから、気候変動に関連する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

■DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス

*DWSインベストメントGmbHの資料（現地における当作成期末の前月末営業日基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

組入銘柄については、気候変動に関連する事業を展開する企業のなかでも、特に優れた技術・ビジネスモデルを有し、持続的な成長が期待される企業を選別して投資を行いました。

9月末における業種配分は、組入比率の高い順に資本財・サービス（37.0%）、情報技術（19.1%）、素材（10.7%）としており、国・地域別配分は、組入比率の高い順にアメリカ（41.8%）、フランス（12.0%）、オランダ（4.9%）としています。

また、サブテーマ別構成比率については、緩和（温室効果ガスの排出抑制等）74.8%、適応（社会・経済システムの調整等）25.2%としています。

（注1）業種配分、国・地域別配分比率は対純資産総額比、サブテーマ別構成比率は対組入株式等評価額比です。

（注2）業種はGICS分類（セクター）によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。以下同じです。

（注3）国・地域およびサブテーマはDWSインベストメントGmbHの分類によるものです。

組入上位5銘柄

	銘柄	比率	サブテーマ	投資の視点（含む気候変動関連事業の取り組み）
1	リパブリック・サービス	3.3%	緩和	米国の一般廃棄物処理会社。廃棄物の収集や処理、リサイクルなど循環型経済をめざすサービスを提供。安定した需要と同社の持つ価格決定力による利益拡大に期待。
2	ファーストソーラー	3.2%	緩和	主に米国でエネルギー効率の高い太陽光発電関連製品を提供。売上の60%超を占める米国における脱炭素化に向けた政策の恩恵を受けることから利益拡大の見込み。
3	DSM-フィルムニッヒ	3.0%	緩和 適応	オランダのバイオテクノロジー企業。高品質の飼料用添加物などへの積極的な取り組みにより、農業部門のCO2削減や持続可能な栄養の確保に貢献。これらの事業による利益成長を見込む。
4	シュナイダーエレクトリック	2.9%	緩和	フランスの電力設備メーカー。再生可能エネルギー関連事業に注力し、エネルギー効率化関連のソリューションをグローバルに提供。エネルギーインフラ整備等に対する需要拡大の恩恵を受けると考えられることから、収益拡大の見込み。
5	比亞迪 [BYD]	2.9%	緩和	中国の大手電気自動車（EV）メーカー。EV用の電池からEV本体まで、自社で一貫して開発・製造を行っている。世界的なEV需要の拡大と同社の技術的優位性から利益拡大を期待。

（注）比率は対純資産総額比です。

ESGを主要な要素として投資する銘柄の投資額の比率（2023年12月末時点）

当ファンドでは、P3の表く当ファンドの主要投資対象ファンドの運用に関するDWSのESG関連評価>における「除外」の条件に一つでも抵触する銘柄を組入不可としています。

一方、同表の「除外」の条件に抵触しない銘柄は組入可としていますが、一部の「分析対象」（③を除く①②④⑤）についてはデータ不足による未評価の銘柄が含まれることがあります。

当ファンドでは、「ESGを主要な要素として投資する銘柄」をすべての「分析対象」（①②③④⑤）において未評価項目がなく記載条件を満たす銘柄と定義しています。

2023年12月末時点における株式全体の組入比率98.5%に対して、その投資額の比率は93.0%となります。

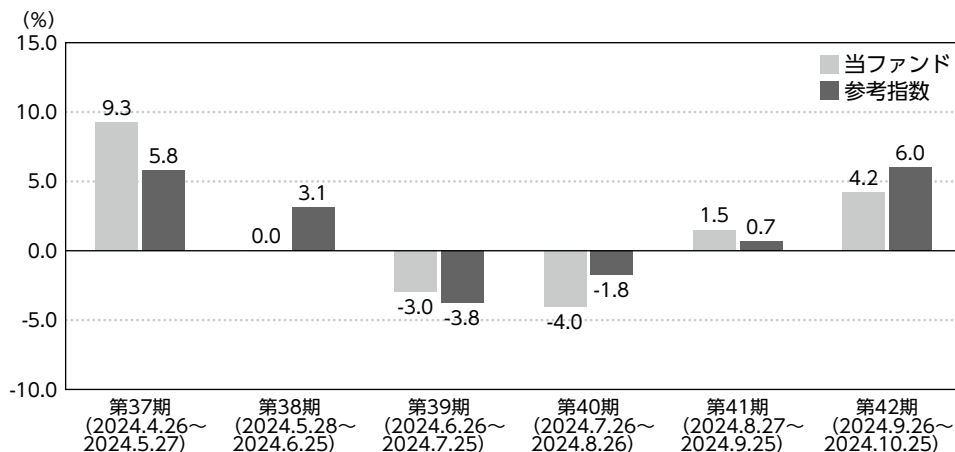
（注1）比率は純資産総額に対する株式保有比率（現金等除く）です。

（注2）投資対象銘柄の基準は当作成期末におけるものであり、今後変更となる可能性があります。

■ニッセイマネースtockマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

参考指数との差異



当ファンドはベンチマークを設けていません。参考指数はMSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）です。

当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+7.7%となり、参考指数騰落率（+10.0%）を下回りました。

これは「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス」の個別銘柄選択において、情報技術や公益事業などの業種がマイナスに寄与したことなどによるものです。

（注1）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注2）参考指数の詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

分配金

当作成期の分配金は、各決算日の前営業日の基準価額に応じ、当運用報告書「当ファンドの概要」分配方針などから基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	2024年4月26日 ～ 2024年5月27日	2024年5月28日 ～ 2024年6月25日	2024年6月26日 ～ 2024年7月25日	2024年7月26日 ～ 2024年8月26日	2024年8月27日 ～ 2024年9月25日	2024年9月26日 ～ 2024年10月25日
当期分配金（税引前）	200円	200円	200円	－	100円	100円
対基準価額比率	1.71%	1.74%	1.82%	－	0.95%	0.92%
当期の収益	200円	4円	－	－	0円	0円
当期の収益以外	－	195円	200円	－	99円	99円
翌期繰越分配対象額	1,708円	1,512円	1,312円	1,312円	1,212円	1,112円

（注1）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス」への投資を通じて、日本を含む各国の株式のなかから、気候変動に関連する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス

世界的に政治情勢が不透明な様相は継続しており、金融市場では神経質な展開が予想されることから、かじ取りの難しい外部環境となっています。さらなる米利下げやAIを主軸とした産業革命への期待感世界の株式市場を下支えすると見込まれますが、引き続き金融市場におけるセンチメントの振れ幅が大きくなりやすいことが予想され、過度な楽観には特に注意が必要であると判断しています。今後も株式のバリュエーション（企業の利益・資産など、本来の企業価値と比較して、相対的な株価の割高・割安を判断する指標）に留意しつつ、個々の企業業績を中心としたファンダメンタルズ（基礎的条件）に着目した物色やセクターローテーション（景気の局面ごとに有望な業種別銘柄群に投資対象を切り替えていく戦略）の激しい動きが続く可能性が想定されます。

このような環境の中、地球環境問題の解決策となるようなクリーン・テクノロジーの分野は単なる流行の投資ではなく、今後数十年にわたって魅力的な投資機会を提供すると考えています。引き続き、当ファンドでは気候変動に関連する事業を展開する企業の中でも特に、優れた技術・ビジネスモデルを有し、持続的な成長が期待される企業を選別し、投資を行う方針です。

■ニッセイマネースtockマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第42期末 2024年10月25日
DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス	98.1%
ニッセイマネーストックマザーファンド	0.0

（注1）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

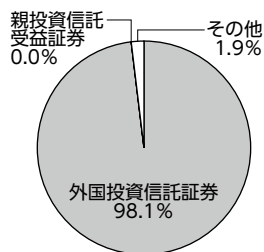
（注2）組入全ファンドを記載しています。

純資産等

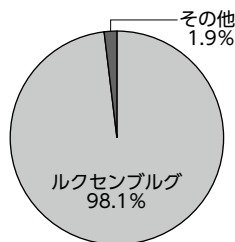
項目	第37期末 2024年5月27日	第38期末 2024年6月25日	第39期末 2024年7月25日	第40期末 2024年8月26日	第41期末 2024年9月25日	第42期末 2024年10月25日
純資産総額	2,445,817,224円	2,366,752,863円	2,282,504,460円	2,191,257,993円	2,191,360,878円	2,241,590,405円
受益権総口数	2,122,536,220口	2,089,443,066口	2,115,565,520口	2,116,610,830口	2,105,241,731口	2,085,371,516口
1万口当たり基準価額	11,523円	11,327円	10,789円	10,353円	10,409円	10,749円

（注）当作成期間（第37期～第42期）中における追加設定元本額は106,075,898円、同解約元本額は222,667,823円です。

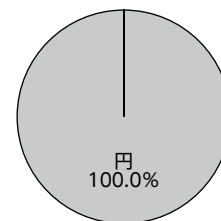
資産別配分



国別配分



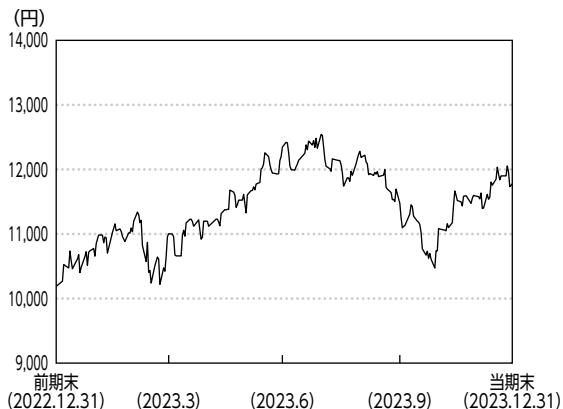
通貨別配分



（注）資産別・国別・通貨別配分は、2024年10月25日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラスの概要

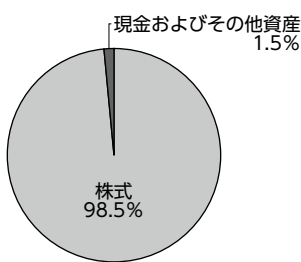
■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



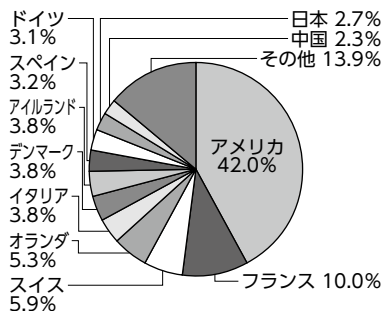
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
Republic Services Inc	米ドル	3.9%
Air Liquide SA	ユーロ	3.7
Array Technologies Inc	米ドル	2.9
Marsh & McLennan Cos Inc	米ドル	2.6
Veolia Environnement SA	ユーロ	2.6
Microsoft Corp	米ドル	2.4
Nomad Foods Ltd	米ドル	2.3
East Japan Railway Co	円	2.2
Schneider Electric SE	ユーロ	2.0
Stantec Inc	カナダ・ドル	2.0
組入銘柄数		70

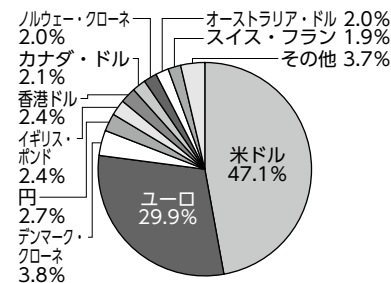
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、外国投資信託証券の直近の決算期のものです。

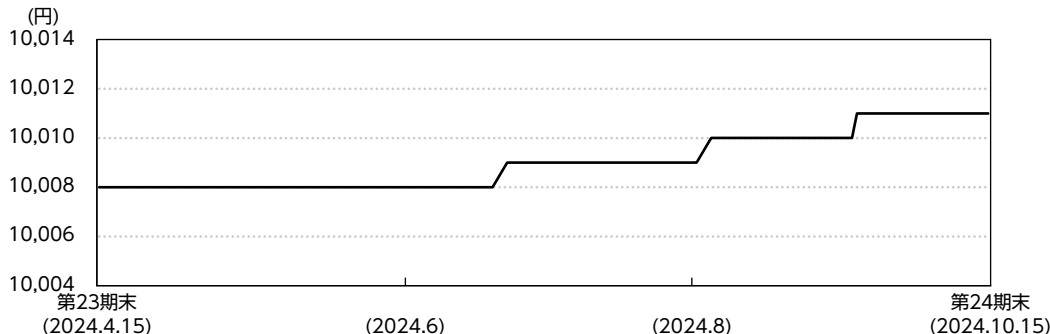
(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、外国投資信託証券決算日（2023年12月31日現在）のものであり、比率は外国投資信託証券の純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はDWSインベストメントGmbHの分類によるものです。

(注3) 1万円当たりの費用明細につきましては、入手が困難であるため記載していません。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の投資有価証券明細表をご参照下さい。

ニッセイマネースtockマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



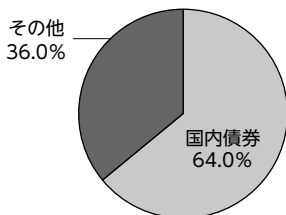
■ 上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
第146回 共同発行市場公募地方債	円	12.0%
第213回 神奈川県公募公債	円	12.0
令和元年度第1回 鹿児島県公募公債（5年）	円	12.0
第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	円	10.0
第147回 共同発行市場公募地方債	円	6.0
第748回 東京都公募公債	円	6.0
第69回 政保地方公共団体金融機構債券	円	6.0
組入銘柄数		7

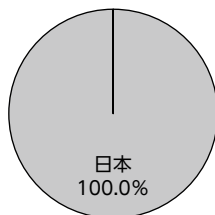
■ 1万口当たりの費用明細

当期（2024年4月16日～2024年10月15日）における費用はありません。

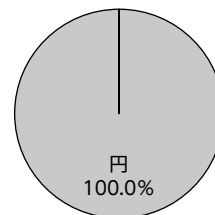
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日（2024年10月15日現在）のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）の組入有価証券明細表をご参照ください。

ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド（予想分配金提示型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	参考指数	期中 騰落率	DWS・インベスト・ ESG・クライメート・ テックFC (円建て) クラス	債券 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円		%	%	%	百万円
13期(2022年 5月25日)	9,543	0	△6.3	9,743	10,595	△8.0	98.4	0.0	3,949
14期(2022年 6月27日)	9,878	0	3.5	10,078	11,102	4.8	97.5	0.0	3,976
15期(2022年 7月25日)	10,149	0	2.7	10,349	11,277	1.6	97.7	0.0	4,078
16期(2022年 8月25日)	10,515	100	4.6	10,815	11,675	3.5	98.3	0.0	3,985
17期(2022年 9月26日)	9,661	0	△8.1	9,961	10,954	△6.2	95.2	0.0	3,525
18期(2022年10月25日)	9,822	0	1.7	10,122	11,525	5.2	98.6	0.0	3,602
19期(2022年11月25日)	10,370	0	5.6	10,670	11,693	1.5	96.8	0.0	3,790
20期(2022年12月26日)	9,562	0	△7.8	9,862	10,875	△7.0	96.4	0.0	3,459
21期(2023年 1月25日)	10,018	0	4.8	10,318	11,313	4.0	97.7	0.0	3,610
22期(2023年 2月27日)	10,156	0	1.4	10,456	11,598	2.5	96.7	0.0	3,608
23期(2023年 3月27日)	9,537	0	△6.1	9,837	11,077	△4.5	96.6	0.0	3,330
24期(2023年 4月25日)	10,439	0	9.5	10,739	11,935	7.7	97.2	0.0	3,573
25期(2023年 5月25日)	10,504	100	1.6	10,904	12,215	2.4	99.7	0.0	3,417
26期(2023年 6月26日)	10,875	100	4.5	11,375	13,140	7.6	96.6	0.0	3,334
27期(2023年 7月25日)	11,055	200	3.5	11,755	13,486	2.6	99.6	0.0	3,211
28期(2023年 8月25日)	10,584	100	△3.4	11,384	13,350	△1.0	97.7	0.0	3,015
29期(2023年 9月25日)	10,335	0	△2.4	11,135	13,457	0.8	96.4	0.0	2,882
30期(2023年10月25日)	9,489	0	△8.2	10,289	13,240	△1.6	97.6	0.0	2,628
31期(2023年11月27日)	10,224	0	7.7	11,024	14,216	7.4	97.0	0.0	2,794
32期(2023年12月25日)	10,484	0	2.5	11,284	14,119	△0.7	96.8	0.0	2,793
33期(2024年 1月25日)	10,435	0	△0.5	11,235	14,786	4.7	97.2	0.0	2,659
34期(2024年 2月26日)	10,809	200	5.5	11,809	15,785	6.8	98.5	0.0	2,492
35期(2024年 3月25日)	10,991	200	3.5	12,191	16,318	3.4	98.2	0.0	2,466
36期(2024年 4月25日)	10,729	100	△1.5	12,029	16,273	△0.3	98.0	0.0	2,362
37期(2024年 5月27日)	11,523	200	9.3	13,023	17,217	5.8	97.7	0.0	2,445
38期(2024年 6月25日)	11,327	200	0.0	13,027	17,756	3.1	97.7	0.0	2,366
39期(2024年 7月25日)	10,789	200	△3.0	12,689	17,085	△3.8	95.2	0.0	2,282
40期(2024年 8月26日)	10,353	0	△4.0	12,253	16,784	△1.8	96.8	0.0	2,191
41期(2024年 9月25日)	10,409	100	1.5	12,409	16,895	0.7	98.3	0.0	2,191
42期(2024年10月25日)	10,749	100	4.2	12,849	17,907	6.0	98.1	0.0	2,241

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 参考指数は設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

	年月日	基準価額	騰落率	参考指数	騰落率	DWS・インベスト・ ESG・クライメート・ テックFC (円建て) クラス	債券 組入比率
第37期	(期首)	円	%		%	%	%
	2024年4月25日	10,729	-	16,273	-	98.0	0.0
	4月末	10,977	2.3	16,587	1.9	97.2	0.0
第38期	(期末)						
	2024年5月27日	11,723	9.3	17,217	5.8	97.7	0.0
	(期首)						
第38期	2024年5月27日	11,523	-	17,217	-	97.7	0.0
	5月末	11,465	△0.5	16,953	△1.5	99.0	0.0
	(期末)						
第39期	2024年6月25日	11,527	0.0	17,756	3.1	97.7	0.0
	(期首)						
	2024年6月25日	11,327	-	17,756	-	97.7	0.0
第39期	6月末	11,220	△0.9	17,912	0.9	98.4	0.0
	(期末)						
	2024年7月25日	10,989	△3.0	17,085	△3.8	95.2	0.0
第40期	(期首)						
	2024年7月25日	10,789	-	17,085	-	95.2	0.0
	7月末	10,880	0.8	17,213	0.7	98.3	0.0
第41期	(期末)						
	2024年8月26日	10,353	△4.0	16,784	△1.8	96.8	0.0
	(期首)						
第41期	2024年8月26日	10,353	-	16,784	-	96.8	0.0
	8月末	10,404	0.5	16,732	△0.3	98.5	0.0
	(期末)						
第42期	2024年9月25日	10,509	1.5	16,895	0.7	98.3	0.0
	(期首)						
	2024年9月25日	10,409	-	16,895	-	98.3	0.0
第42期	9月末	10,448	0.4	16,974	0.5	98.3	0.0
	(期末)						
	2024年10月25日	10,849	4.2	17,907	6.0	98.1	0.0

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2024年4月26日～2024年10月25日

(1) 投資信託証券

	第37期～第42期			
	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC (円建て) クラス	千口 14	千円 198,410	千口 36	千円 507,740

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第37期～第42期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイマネーストックマザーファンド	千口 -	千円 -	千口 -	千円 -

(注) 当作成期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2024年4月26日～2024年10月25日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2024年10月25日現在

(1) 投資信託証券

ファンド名	第36期末	第42期末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC (円建て) クラス	千口 180	千口 158	千円 2,198,661	% 98.1
合計	180	158	2,198,661	98.1

(注1) 比率は、当作成期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

種類	第36期末	第42期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイマネースtockマザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9

(注) 当作成期末におけるニッセイマネースtockマザーファンド全体の口数は49,984千口です。

投資信託財産の構成

2024年10月25日現在

項目	第42期末	
	評価額	比率
DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC (円建て) クラス	千円 2,198,661	% 96.5
ニッセイマネースtockマザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	80,839	3.5
投資信託財産総額	2,279,511	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド（予想分配金提示型）

資産、負債、元本および基準価額の状況

	(2024年5月27日)	(2024年6月25日)	(2024年7月25日)	(2024年8月26日)	(2024年9月25日)	(2024年10月25日) 現在
項目	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末	第41期末	第42期末
(A) 資産	2,513,123,271円	2,422,058,531円	2,331,639,687円	2,201,986,859円	2,214,623,277円	2,279,511,260円
コール・ローン等	102,654,790	108,623,058	158,406,291	80,234,307	59,495,403	80,839,638
DWS・インベスト・ ESG・クライメート・ テックFC(円建て) クラス(評価額)	2,388,568,487	2,313,425,479	2,173,223,401	2,121,742,556	2,155,117,877	2,198,661,624
ニッセイマネーストック マザーファンド(評価額)	9,994	9,994	9,995	9,996	9,997	9,998
未収入金	21,890,000	-	-	-	-	-
(B) 負債	67,306,047	55,305,668	49,135,227	10,728,866	23,262,399	37,920,855
未払収益分配金	42,450,724	41,788,861	42,311,310	-	21,052,417	20,853,715
未払解約金	22,311,262	11,230,981	4,520,071	8,448,680	100,411	14,875,954
未払信託報酬	2,528,879	2,272,143	2,289,914	2,265,983	2,096,361	2,177,674
その他未払費用	15,182	13,683	13,932	14,203	13,210	13,512
(C) 純資産総額(A-B)	2,445,817,224	2,366,752,863	2,282,504,460	2,191,257,993	2,191,360,878	2,241,590,405
元本	2,122,536,220	2,089,443,066	2,115,565,520	2,116,610,830	2,105,241,731	2,085,371,516
次期繰越損益金	323,281,004	277,309,797	166,938,940	74,647,163	86,119,147	156,218,889
(D) 受益権総口数	2,122,536,220口	2,089,443,066口	2,115,565,520口	2,116,610,830口	2,105,241,731口	2,085,371,516口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,523円	11,327円	10,789円	10,353円	10,409円	10,749円
(注) 当作成期首元本額		2,201,963,441円				
当作成期中追加設定元本額		106,075,898円				
当作成期中一部解約元本額		222,667,823円				

ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド（予想分配金提示型）

損益の状況

	(第37期 第38期 第39期)	2024年4月26日～2024年5月27日 2024年5月28日～2024年6月25日 2024年6月26日～2024年7月25日)	(第40期 第41期 第42期)	2024年7月26日～2024年8月26日 2024年8月27日～2024年9月25日 2024年9月26日～2024年10月25日)		
項目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(A) 配 当 等 収 益	2,474円	2,029円	2,013円	7,401円	5,898円	6,436円
受 取 利 息	2,474	2,029	2,013	7,401	5,898	6,436
(B) 有価証券売買損益	213,468,347	3,153,709	△ 68,535,167	△ 89,623,655	34,992,637	93,802,086
売 買 益	218,602,485	3,419,457	293,286	781,620	35,050,893	94,793,748
売 買 損	△ 5,134,138	△ 265,748	△ 68,828,453	△ 90,405,275	△ 58,256	△ 991,662
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,544,061	△ 2,285,826	△ 2,303,846	△ 2,280,186	△ 2,109,571	△ 2,191,186
(D) 当期損益金(A+B+C)	210,926,760	869,912	△ 70,837,000	△ 91,896,440	32,888,964	91,617,336
(E) 前期繰越損益金	100,244,467	263,513,185	218,488,943	104,539,533	12,542,580	24,077,782
(分配準備積立金)	(134,531,352)	(263,513,185)	(218,488,943)	(174,837,831)	(173,447,867)	(150,517,139)
(繰越欠損金)	(△ 34,286,885)	(-)	(-)	(△ 70,298,298)	(△160,905,287)	(△126,439,357)
(F) 追加信託差損益金*	54,560,501	54,715,561	61,598,307	62,004,070	61,740,020	61,377,486
(配当等相当額)	(93,956,381)	(93,509,154)	(101,566,080)	(103,043,113)	(102,940,498)	(102,414,300)
(売買損益相当額)	(△ 39,395,880)	(△ 38,793,593)	(△ 39,967,773)	(△ 41,039,043)	(△ 41,200,478)	(△ 41,036,814)
(G) 合 計(D + E + F)	365,731,728	319,098,658	209,250,250	74,647,163	107,171,564	177,072,604
(H) 収 益 分 配 金	△ 42,450,724	△ 41,788,861	△ 42,311,310	-	△ 21,052,417	△ 20,853,715
次期繰越損益金(G+H)	323,281,004	277,309,797	166,938,940	74,647,163	86,119,147	156,218,889
追加信託差損益金	54,560,501	54,715,561	61,598,307	62,004,070	61,740,020	61,377,486
(配当等相当額)	(93,956,381)	(93,509,154)	(101,566,080)	(103,043,113)	(102,940,498)	(102,414,300)
(売買損益相当額)	(△ 39,395,880)	(△ 38,793,593)	(△ 39,967,773)	(△ 41,039,043)	(△ 41,200,478)	(△ 41,036,814)
分配準備積立金	268,720,503	222,594,236	176,177,633	174,837,831	152,400,926	129,669,641
繰越欠損金	-	-	△ 70,837,000	△162,194,738	△128,021,799	△ 34,828,238

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

項目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,474円	658円	0円	0円	5,476円	6,217円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	176,637,401円	869,254円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	93,956,381円	93,509,154円	101,566,080円	103,043,113円	102,940,498円	102,414,300円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	134,531,352円	263,513,185円	218,488,943円	174,837,831円	173,447,867円	150,517,139円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	405,127,608円	357,892,251円	320,055,023円	277,880,944円	276,393,841円	252,937,656円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	1,908.70円	1,712.86円	1,512.86円	1,312.86円	1,312.88円	1,212.91円
(g) 分配金	42,450,724円	41,788,861円	42,311,310円	0円	21,052,417円	20,853,715円
(h) 分配金(1万口当たり)	200円	200円	200円	0円	100円	100円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

お知らせ

■自社の実質保有比率

2024年9月末現在、当ファンドの主要投資対象であるニッセイマネースtockマザーファンドの信託財産において、当社は、当該マザーファンド受益証券を他のベビーファンドを通じて実質的に99.9%保有しています。当該実質保有分は、当社により他のベビーファンドを通じて解約されることがあります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式														
信託期間	2021年4月26日～2031年4月25日														
運用方針	外国投資信託証券への投資を通じて、日本を含む各国の株式のなかから気候変動に関連する事業を展開する企業の株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。														
主 要 運 用 対 象	ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド（予想分配金提示型）	「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス」および「ニッセイマネーストックマザーファンド」													
	DWS・インベスト・ESG・クライメート・テックFC（円建て）クラス	日本を含む世界の株式													
	ニッセイマネーストックマザーファンド	円建ての短期公社債および短期金融商品													
運用方法	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。 														
分 配 方 針	<p>毎月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、決算日の前営業日の基準価額に応じた分配をめざします。</p> <p>分配対象額は、経費控除後の配当等収益および売買益等の全額とします。</p> <p>収益分配方針に基づき、原則として決算日の前営業日の基準価額（1万口当たり。支払い済みの分配金累計額は加算しません。）に応じて、以下の金額の分配をめざします。</p>														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>決算日の前営業日の基準価額</th> <th>分配金額（1万口当たり、税引前）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,000円未満</td> <td>基準価額の水準等を勘案して決定</td> </tr> <tr> <td>11,000円以上12,000円未満</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>12,000円以上13,000円未満</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>13,000円以上14,000円未満</td> <td>400円</td> </tr> <tr> <td>14,000円以上</td> <td>500円</td> </tr> </tbody> </table>			決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）	11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定	11,000円以上12,000円未満	200円	12,000円以上13,000円未満	300円	13,000円以上14,000円未満	400円	14,000円以上	500円
	決算日の前営業日の基準価額	分配金額（1万口当たり、税引前）													
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定														
11,000円以上12,000円未満	200円														
12,000円以上13,000円未満	300円														
13,000円以上14,000円未満	400円														
14,000円以上	500円														
<ul style="list-style-type: none"> ・分配対象額が少額の場合、あるいは決算日の前営業日から決算日までに基準価額が急激に変動した場合等には、上記とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。また、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。 ・基準価額の値上がりにより、該当する分配金テーブルが分配金の支払い準備のために用意していた資金を超える場合等には、テーブル通りの分配ができないことがあります。 ・基準価額に応じて、毎月の分配金額は変動します。基準価額があらかじめ決められた水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。 ・分配を行うことにより基準価額は下落します。そのため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。 <p>※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。</p> <p>※将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。</p>															

以下は、「DWS・インベスト・ESG・クライメート・テック」(ルクセンブルグ籍外国投資信託証券)の2023年12月31日現在の財務諸表のうち、同ファンドにかかる部分を、委託会社において抜粋し、その原文を翻訳したものです。同ファンドの財務諸表は、現地の諸法規に準拠して作成されており、独立監査人の監査を受けております。なお、「投資有価証券明細表」については、独立監査人の監査を受けておりません。

(1) 損益計算書 (2023年1月1日~2023年12月31日)

	(ユーロ)
収益	
配当収入 (源泉徴収前)	9,965,586.50
流動資産運用益 (源泉徴収前)	1,321,957.33
外国源泉税控除	(1,174,985.64)
その他収益	771.91
収益 (損失) 合計	<u>10,113,330.10</u>
費用	
借入金利息とマイナス預金利息	(297.34)
管理報酬	(10,561,130.21)
基本管理費	(10,517,856.03)
経費上限による収入	2,050.93
管理事務代行報酬	(45,325.11)
預託手数料	(48,341.86)
監査、法務、発行費用	(87,534.51)
加入税	(392,752.47)
その他費用	(633,337.57)
前払手数料	(304,949.26)
その他	(328,388.31)
費用合計	<u>(11,723,393.96)</u>
投資純利益 (損失)	<u>(1,610,063.86)</u>
売却取引	
実現利益 (損失)	(43,071,647.04)
資産売却差益 (損失)	<u>(43,071,647.04)</u>
純利益 (損失)	<u>(44,681,710.90)</u>

(2) 投資有価証券明細表 (2023年12月31日)
DWS Invest ESG Climate Tech

Security name	Count/ units/ currency	Quantity/ principal amount	Purchases/ additions in the reporting period	Sales/ disposals	Currency	Market price	Total market value in EUR	% of net assets
Securities traded on an exchange							784 114 358.44	98.47
Equities								
Arcadium Lithium PLC -CDI-	Count	2 254 200	2 254 200		AUD	11.21	15 560 070.56	1.95
Cia de Saneamento Basico do Estado de Sao Paulo	Count	450 000	450 000		BRL	75.37	6 307 270.86	0.79
Stantec, Inc.	Count	222 020	11 150		CAD	105.98	16 070 881.47	2.02
SIG Combibloc Group AG	Count	294 003			CHF	19.42	6 153 997.98	0.77
Sika AG	Count	30 363			CHF	273.8	8 960 546.24	1.12
ALK-Abello A/S	Count	731 460	294 050		DKK	101.1	9 922 640.43	1.25
NKT A/S	Count	162 782	162 782		DKK	464.2	10 139 044.59	1.27
Vestas Wind Systems A/S	Count	355 380	355 380		DKK	214.7	10 237 892.01	1.29
Air Liquide SA	Count	166 026	68 170		EUR	176.7	29 336 794.20	3.68
Aixtron SE	Count	224 860	115 090	36 760	EUR	38.66	8 693 087.60	1.09
Aifen Beheer BV	Count	180 854	99 180		EUR	60.48	10 938 049.92	1.37
Arcadis NV	Count	205 680	38 140		EUR	49.02	10 082 433.60	1.27
Cie de Saint-Gobain SA	Count	199 990	23 580		EUR	66.83	13 365 331.70	1.68
DSM-Firmenich AG	Count	173 072	173 072		EUR	92.33	15 979 737.76	2.01
E.ON SE	Count	720 410	720 410		EUR	12.15	8 752 981.50	1.10
EDP Renovaveis SA	Count	565 441	168 400		EUR	18.515	10 469 140.12	1.31
ENEL SPA	Count	1 888 540	314 850		EUR	6.739	12 726 871.06	1.60
Fugro NV	Count	547 354	414 230	276 720	EUR	17.39	9 518 486.06	1.20
Industrie De Nora SpA	Count	376 682	376 682		EUR	15.8	5 951 575.60	0.75
Kerry Group PLC -A-	Count	148 960	52 290		EUR	78.66	11 717 193.60	1.47
Kingspan Group PLC	Count	78 880	78 880		EUR	78.4	6 184 192.00	0.78
Knorr-Bremse AG	Count	129 670	129 670		EUR	58.8	7 624 596.00	0.96
Prysman SpA	Count	282 530	282 530	262 650	EUR	41.29	11 665 663.70	1.46
Schneider Electric SE	Count	88 889	8 210	53 080	EUR	182.42	16 215 131.38	2.04
Solaria Energia y Medio Ambiente SA	Count	804 842	398 270		EUR	18.66	15 018 351.72	1.89
STMicroelectronics NV	Count	346 625	75 590	223 330	EUR	45.53	15 781 836.25	1.98
Veolia Environnement SA	Count	713 923	105 690		EUR	28.66	20 461 033.18	2.57
Drax Group PLC	Count	1 153 044	186 460	225 790	GBP	4.897	6 495 209.19	0.82
Smurfit Kappa Group PLC	Count	342 216	62 400		GBP	31.2	12 282 083.99	1.54
BYD Co., Ltd.	Count	566 500	293 500		HKD	214.4	14 040 547.36	1.76
Flat Glass Group Co., Ltd	Count	2 994 000	857 000		HKD	13.18	4 561 698.21	0.57
East Japan Railway Co.	Count	335 600	63 300		JPY	8 129	17 416 873.00	2.19
Samsung Co., Ltd.	Count	449 400	449 400		JPY	1 425.5	4 089 987.85	0.51
Samsung SDI Co., Ltd.	Count	31 283	8 930	6 740	KRW	472 000	10 356 677.50	1.30
Mowi ASA	Count	955 421	173 680		NOK	181.6	15 474 920.16	1.94
Beijer Ref AB	Count	466 910	466 910		SEK	135.8	5 698 162.48	0.72
Voltronc Power Technology Corp.	Count	94 000			TWD	1710	4 731 209.76	0.59
American Water Works Co, Inc.	Count	87 946	6 320		USD	132.89	10 557 487.99	1.33
Aptiv PLC	Count	86 776	46 970	47 020	USD	90.68	7 108 260.60	0.89
Array Technologies, Inc.	Count	1 480 774	825 260		USD	17.2	23 007 499.97	2.89
Bloom Energy Corp.	Count	472 350	472 350		USD	15.1	6 443 073.27	0.81
Darling Ingredients, Inc.	Count	319 760	190 410	330 010	USD	50.01	14 445 520.43	1.81
Ecolab, Inc.	Count	42 921	10 080	9 210	USD	198.79	7 707 553.87	0.97
Enphase Energy, Inc.	Count	50 158	57 840	64 530	USD	135.93	15 158 964.93	0.77
First Solar, Inc.	Count	98 642	31 810	54 330	USD	173.23	15 436 085.57	1.94
Generac Holdings, Inc.	Count	43 040	55 190	46 710	USD	130.8	5 085 483.03	0.64
Graphic Packaging Holding Co.	Count	528 720	528 720		USD	24.81	11 849 627.71	1.49
Itron, Inc.	Count	163 968		49 800	USD	76.22	11 289 643.98	1.42
Marsh & McLennan Cos, Inc.	Count	123 140	13 670		USD	188.75	20 996 084.53	2.64
Microsoft Corp.	Count	56 405	12 190	34 870	USD	376.8	19 199 092.48	2.41
NEXTracker, Inc.	Count	307 373	307 373		USD	47.04	13 061 264.73	1.64
Nomad Foods Ltd	Count	1 216 317			USD	16.93	18 601 841.43	2.34
NXP Semiconductors NV	Count	57 172	10 340	4 340	USD	231.52	11 957 051.55	1.50
ON Semiconductor Corp.	Count	79 770	36 040	13 730	USD	84.8	6 710 653.35	0.77
Quanta Services, Inc.	Count	44 470	44 470		USD	216.18	8 684 300.54	1.09
Republic Services, Inc.	Count	209 490	17 630		USD	164.01	31 037 435.38	3.90
Savers Value Village, Inc.	Count	111 618	111 618		USD	17.68	1 782 660.74	0.22
SolarEdge Technologies, Inc.	Count	93 994	68 900	48 740	USD	96.99	8 235 297.53	1.03
Sprouts Farmers Market, Inc.	Count	175 910	24 580	188 530	USD	47 965	7 621 969.04	0.96
Synopsys, Inc.	Count	25 698		7 060	USD	515.77	11 973 127.45	1.50
TE Connectivity Ltd.	Count	45 978			USD	141.07	8 589 181.42	0.74
Tesla, Inc.	Count	18 990	34 950	15 960	USD	253.32	4 345 568.97	0.55
TopBuild Corp.	Count	31 596	5 820	43 330	USD	376.18	10 736 927.24	1.35
Trimble, Inc.	Count	148 142			USD	53.73	7 190 303.91	0.90
Universal Display Corp.	Count	55 330	55 330		USD	192.535	9 623 267.60	1.21
Veralto Corp.	Count	98 183	98 183		USD	82.88	7 350 861.55	0.92
Verisk Analytics, Inc.	Count	63 891		41 080	USD	238.05	13 739 156.62	1.73
Weyerhaeuser Co. REIT	Count	201 625	111 880	58 080	USD	35.04	6 382 057.03	0.80
Xylem, Inc.	Count	87 365			USD	114.47	9 034 026.64	1.13
Zoetis, Inc.	Count	70 138		13 140	USD	197.62	12 520 926.77	1.57
Total securities portfolio							784 114 358.44	98.47

ニッセイマネーストック マザーファンド

運用報告書

第 24 期

(計算期間：2024年4月16日～2024年10月15日)

運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。
・ 外貨建資産への投資は行いません。



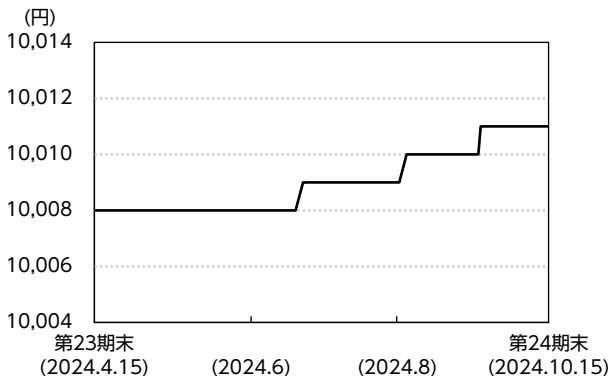
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2024年4月16日～2024年10月15日

基準価額等の推移



■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
	円	%	%	百万円
20期 (2022年10月17日)	10,013	0.0	80.2	50
21期 (2023年4月17日)	10,010	△0.0	92.1	50
22期 (2023年10月16日)	10,008	△0.0	94.1	50
23期 (2024年4月15日)	10,008	0.0	74.1	50
24期 (2024年10月15日)	10,011	0.0	64.0	50

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
	円	%	%
(期首)2024年4月15日	10,008	—	74.1
4月末	10,008	0.0	74.1
5月末	10,008	0.0	74.0
6月末	10,008	0.0	64.1
7月末	10,009	0.0	64.1
8月末	10,010	0.0	64.0
9月末	10,011	0.0	58.0
(期末)2024年10月15日	10,011	0.0	64.0

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2024年4月16日～2024年10月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
売買委託手数料	－円	－%	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買・取引の際に仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	－	－	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
合計	－	－	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,009円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2024年4月16日～2024年10月15日

公社債

		買付額	売付額
国内	地方債証券	千円 12,032	千円 － (11,000)
	特殊債券	－	－ (6,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2024年4月16日～2024年10月15日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
第146回 共同発行市場公募地方債	6,021	－	－
第147回 共同発行市場公募地方債	3,006		
第748回 東京都公募公債	3,004		

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2024年10月15日現在

国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	24,000 (24,000)	24,035 (24,035)	48.0 (48.0)	—	—	—	48.0 (48.0)
特殊債券 (除く金融債券)	8,000 (8,000)	8,006 (8,006)	16.0 (16.0)	—	—	—	16.0 (16.0)
合計	32,000 (32,000)	32,042 (32,042)	64.0 (64.0)	—	—	—	64.0 (64.0)

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ()内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(国内公社債の内訳)

債券種別	銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額
		%		千円	千円
地方債証券	第748回 東京都公募公債	0.4560	2025/ 9 /19	3,000	3,003
	第213回 神奈川県公募公債	0.5340	2025/ 3 /19	6,000	6,011
	第146回 共同発行市場公募地方債	0.5530	2025/ 5 /23	6,000	6,013
	第147回 共同発行市場公募地方債	0.5480	2025/ 6 /25	3,000	3,006
	令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年)	0.0010	2024/10/31	6,000	6,000
	小計	—	—	—	24,035
特殊債券 (除く金融債券)	第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.4950	2024/11/29	5,000	5,003
	第69回 政保地方公共団体金融機構債券	0.4140	2025/ 2 /17	3,000	3,003
	小計	—	—	—	8,006
	合計	—	—	—	32,042

投資信託財産の構成

2024年10月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	32,042	64.0
コール・ローン等、その他	18,002	36.0
投資信託財産総額	50,044	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイマネーストックマザーファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項目	当期末
(A)資産	50,044,833円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	17,985,238
公 社 債 (評 価 額)	32,042,290
未 収 利 息	14,223
前 払 費 用	3,082
(B)負債	510
未 払 解 約 金	510
(C)純資産総額(A-B)	50,044,323
元 本	49,987,080
次 期 繰 越 損 益 金	57,243
(D)受益権総口数	49,987,080口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,011円

(注1) 期首元本額 50,002,127円
 期中追加設定元本額 -円
 期中一部解約元本額 15,047円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイマネーストックファンド (適格機関投資家限定)	
	49,927,133円
ニッセイ世界リートオープン (毎月決算型)	9,995円
ニッセイ世界リートオープン (年2回決算型)	9,995円
ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド (予想分配金提示型)	9,987円
ニッセイ気候変動関連グローバル株式ファンド (資産成長型)	9,987円
ニッセイ/シュロージャー好利回りCBファンド2022-12 (為替ヘッジあり・限定追加型)	9,989円
ニッセイ/シュロージャー好利回りCBファンド2024-03 (為替ヘッジあり・限定追加型)	9,994円

損益の状況

当期 (2024年4月16日~2024年10月15日)

項目	当期
(A)配当等収益	72,043円
受 取 利 息	72,043
(B)有価証券売買損益	△52,803
売 買 損	△52,803
(C)当期損益金(A+B)	19,240
(D)前期繰越損益金	38,003
(E)合計(C+D)	57,243
次期繰越損益金(E)	57,243

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックスは、MSCI Inc.が公表しているインデックスです。同インデックスに関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同インデックスの内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。